

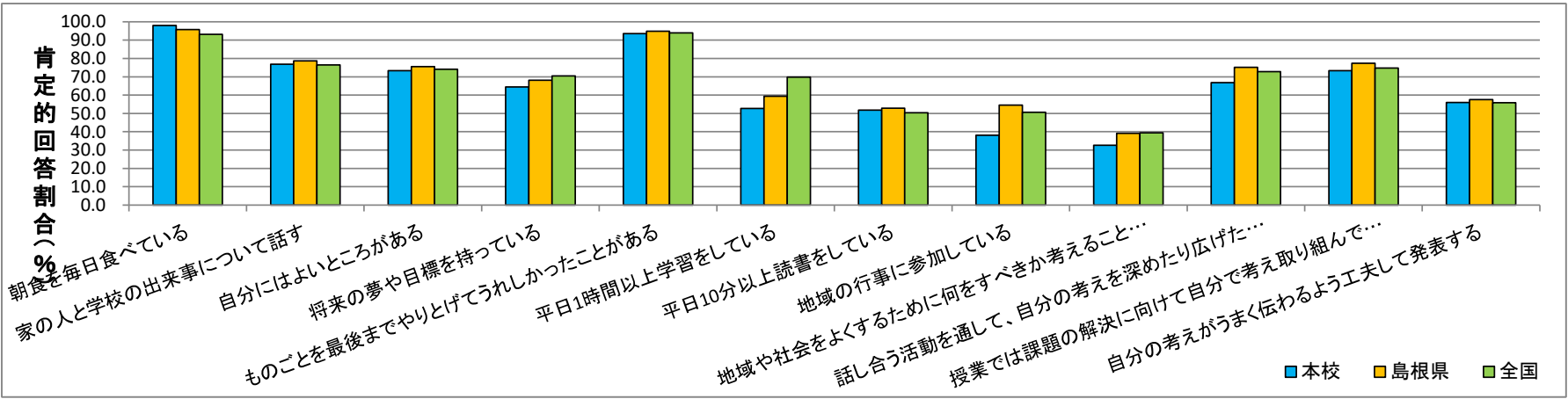
(1)学力調査結果から見られた傾向

	成果と課題(○:成果, ●:課題)	対 策
国語	○話し合いでの発言の役割について理解できている生徒が多かった。相手の意見を尊重しつつ自分の主張もできるような発言の仕方について、身についてきた生徒が多い。 ○意見文の下書きに書き加える言葉として適切な語句や言い回しを考えられる生徒が多かった。相手意識をもって文章を書くよう心掛ける生徒が増えつつあると考える。 ●封筒の書き方は2年生の時に学習済みであるが、正しく書けない生徒が多かった。実際に書く機会が少ないことが課題であると考え。 ●伝えたい事柄について根拠を明確にしながら書くことができる生徒が少ない。	・話し合いにおいても文章のやりとりにおいても、まず自分なりの考えを持てるよう授業の中で機会を増やしていく。 ・手紙文の書き方や封筒の宛名書きなどの実用的な内容は、総合的な学習の時間をはじめとする他の教科・領域と連携しながら実際に使うことで身に着けていけるような指導を心がける。
数学	○数と式・関数領域において、連立方程式の解を求めること、xとyを使って反比例の関係を表すこと、確率を求めることなどの正答率が高い。 ○図形領域において、証明の根拠として三角形の合同条件を用いること、結論が成り立つための前提を考え説明することなどの正答率が高い。 ●資料の活用において、どのような代表値を用いるべきかを判断することの正答率がやや低い。 ●関数・資料の活用領域において、事象を数理的に解釈すること、最頻値を読み取ることなどの無回答率がやや高い。	・関数領域においては、ともなって変わる2つの量、1対1対応など関数の基本的な概念の習得をめざす。そのために、授業の中で身近な例を取り上げることにより、数量関係について生徒に経験させる機会を多く与える。 ・資料の活用領域においては、時事問題及びさまざまな情報を授業で取り上げるにより、資料の見方・考え方を広げたり深めたりする経験を増やすとともに資料の読み取り方を考える時間をとる。
英語	○基本的な語句の意味や使い方は概ね定着している。 ○短い英文の読み取りや、分量のある英文における簡単な選択式問題の正答率が高いので、読み取る力は身についてきている。 ●記述式解答の問題に抵抗感があり、与えられたテーマについて、自分の考えをまとめて書くことを苦手とする生徒が多い。 ●与えられたテーマに対して、即興で自分の考えを英語で述べる設問に対して無解答の生徒が多い。授業で、即興で自分の意見を述べる機会を与えていなかったのが課題だと思われる。	・教科書以外の分量のある英文を読む機会をもっと設け、深い読み取りを必要とされる設問形式に慣れさせる。 ・自分の考えを英語で書く機会を今後も継続して取り入れ、記述式の解答への抵抗感を減らしていきたい。。苦手意識をもつ生徒への支援ができるようなワークシートを用いていく。 ・即興で自分の考えを述べられるように、難易度のあるテーマを段階的に与えていく。自分の意見を英語で伝えるのに必要な表現を繰り返し練習するような活動場面を増やす。

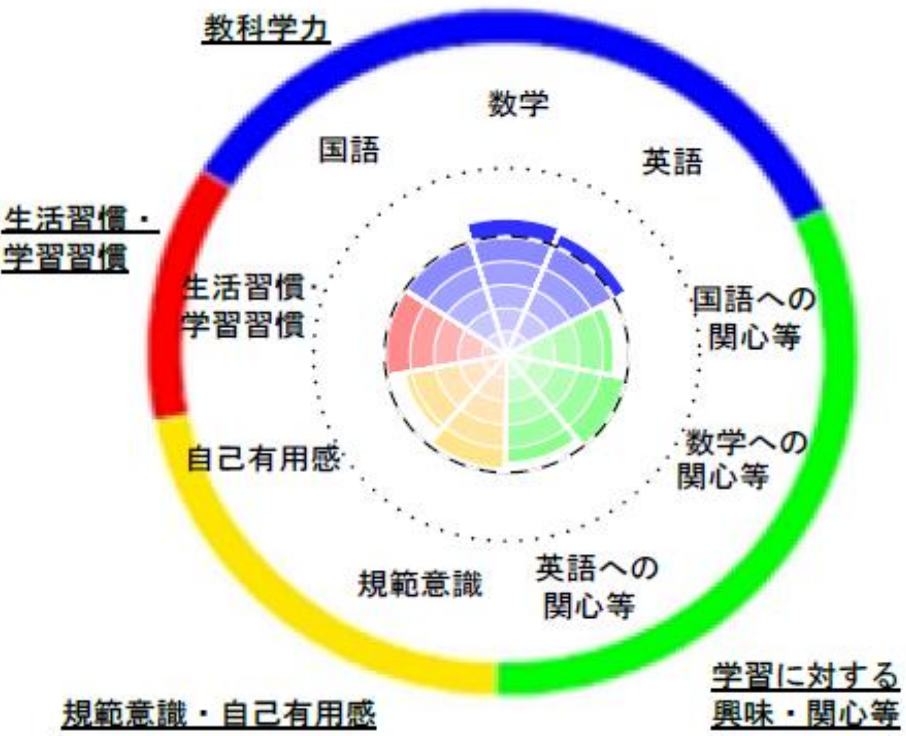
(2)生活意識調査から見られた傾向

成果と課題(○:成果, ●:課題)	対 策
○朝食を毎日食べ、規則正しい生活に心がけている生徒が多く、物事を最後までやり遂げて達成感を得たことがある生徒の割合も高い。 ○朝読書の時間を確保していることもあり、1日10分以上の読書をしている生徒の割合についても、全国平均を上回っている。 ●地域行事への参加や、地域や社会について何をすべきか考えることのできる生徒の割合はやや低い。 ●話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりできる生徒の割合がやや低い。 ●平均1時間以上家庭学習をしている生徒の割合がやや低い。	・健康的な生活を維持し学習への前向きな姿勢が保てるよう、今まで同様日々の「実践ノート」(日記)の指導や特活・保健体育などを通じた健康指導を充実させていく。 ・日頃は部活動や習い事で忙しく、地域行事に参加しづらい生徒が多いが、夏休休業などの機会を生かして地域と関わっていけるようより一層連携を深めていく。 ・家庭学習の習慣づけるためにかねてから取り組んでいる「自学ノート」の指導を継続していく。

(3)意識調査(学力との相関が指摘されているものや、教育委員会として注目しているものを挙げています)



(4)学力調査及び生活意識調査から見られた傾向(破線は全国平均)



(5)その他、今後特に力を入れて取り組むこと

・今までも増して「総合的な学習の時間」を充実させ、課題意識をもって取り組めるように方法を工夫していく。調べたことをまとめて発表する機会を大切にしていく。 ・道徳をはじめ、各教科の中で話し合う機会を増やす工夫をし、自分の考えがもてる生徒・多様な考えを認めることのできる生徒の育成に努める。
--

【参考】

	本 校	松江市	島根県	全国
国語	73	73	73	72.8
数学	67	60	57	59.8
英語	60	54	53	56.0

受検者数 307 人
※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示しています。